

学校法人至学館 平成 24 年度決算概要

平成 24 年度決算計算書類は、「学校法人会計基準（文部省令 第 18 号）」に従って作成し、監査法人及び学園監事の監査を経て、5 月 25 日に開催された理事会・評議員会で承認され決定し、6 月 25 日に文部科学省に提出しております。

【はじめに】

平成 24 年度は、大学、短期大学部での男女共学化並びに学部改組から 3 年目を迎え、入学者の男子学生比率も 40% 程度となり、完成年度に向け順調に推移しています。大府キャンパスでは、平成 23 年度に着工した学飲ホールが 7 月に完成し、学生の憩いの場として、また、オープンキャンパスなどのイベント会場としても大いに活用されています。さらに、第一体育館の耐震改修工事が終了し、学園すべての主要施設で耐震補強工事を終了することができました。

また、ロンドンオリンピックのレスリング競技では、小原選手、吉田選手、伊調選手ら 3 人の卒業生がそろって金メダルを獲得したことに加え、吉田選手が国民栄誉賞を受賞するなど、卒業生の活躍が光る年となりました。

一方、高等学校では、平成 24 年度受験生が 3,166 名と増加し、近年例のない 600 名を超える生徒を迎えました。これに対して、43 クラス分の普通教室を確保するために、特別教室から普通教室への転用、教員スタッフの拡充を図るなど、ソフト・ハード両面での整備を進めました。

さらにロンドンオリンピックのフェンシング競技に、附属高等学校出身の中山選手が 1 年後輩の伊調選手と共に出場するなど、設置校の枠を超え、学園全体としても輝かしい成果が得ることができました。

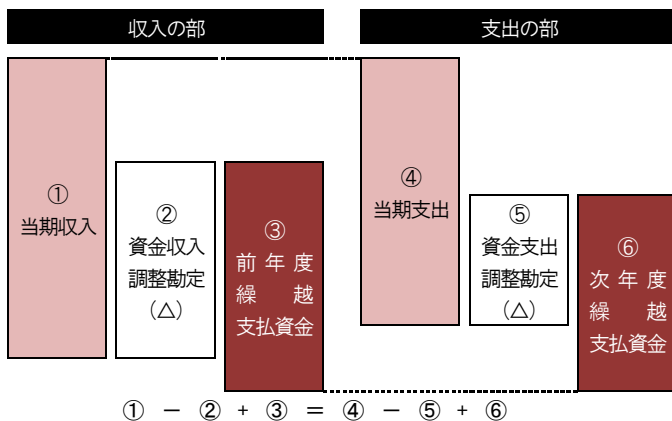
幼稚園においては、老朽化した屋外遊具施設を刷新し、新たに「キッズランド」として竣工し、これにより、園児たちがより安全に、遊びを通じた体作りができる環境が整いました。

以上のように、各設置校での運営状況は概ね順調ですが、本法人の財政においては、「将来の大型財政需要に備えた資金の確保」、「既設老朽施設設備の修繕等経費の確保」、「教職員の人件費の確保」というかねてからの課題があります。この課題を踏まえつつ、各設置校における教育の質の向上、学生、生徒、園児の募集活動に今後も注力し、着実に歩みを進めていく所存です。

【資金収支計算書】

この計算書は、あらゆるお金の出入りを表しています。しかし、実際のお金の出入りのみを表現する（現金主義）と、当年度の本当の活動状態がわからなくなります。そこで、当年度に発生する収入、支出を一旦表示し（発生主義）、そのうえで調整勘定を使い、期末未収入金や前期末前受金、期末未払金や前期末前払金の調整を行い、現金主義と発生主義の折衷を図っています。

●資金収支計算書の構造図及び各科目概要



＜収入の部概要＞

- ① 学生生徒納付金収入／授業料収入、入学金収入や教育充実費収入等が含まれ、学生・生徒・園児の在籍者数とほぼ比例関係にあります。前年度比 1 億 9 千万円弱の増加となりました。
- ② 手数料収入／平成 25 年度入学・入園に係る検定料収入等が計上され、学

生・生徒・園児の志願者数とほぼ比例関係にあります。

I. 資金収支計算書

(単位：千円)

科目	予算	決算	差異
収入の部			
① 学生生徒等納付金収入	2,545,757	2,543,377	2,379
② 手数料収入	76,422	77,188	-766
③ 寄付金収入	1,500	1,500	0
④ 補助金収入	845,540	847,382	-1,842
⑤ 資産運用収入	8,480	10,788	-2,308
⑥ 資産売却収入	100,000	100,000	0
⑦ 事業収入	25,811	27,623	-1,812
⑧ 雑収入	110,244	114,308	-4,064
⑨ 前受金収入	509,110	502,677	6,433
⑩ その他の収入	351,390	381,415	-30,025
⑪ 資金収入調整勘定	-633,144	-689,389	56,245
⑫ 前年度繰越支払資金	2,358,791	2,341,694	-
⑬ 収入の部合計	6,299,901	6,258,566	41,334
支出の部			
① 人件費支出	2,333,136	2,213,143	19,993
② 教育研究経費支出	772,799	705,087	67,712
③ 管理経費支出	296,199	263,713	32,486
④ 借入金等利息支出	738	738	0
⑤ 借入金等返済支出	169,932	169,632	300
⑥ 施設関係支出	402,618	402,618	0
⑦ 設備関係支出	141,870	110,279	31,591
⑧ 資産運用支出	103,444	103,444	0
⑨ その他の支出	153,312	150,222	3,090
[予備費]	(17,639)	-	-
	2,361	-	2,361
⑩ 資金支出調整勘定	-83,592	-92,077	8,485
⑪ 次年度繰越支払資金	2,107,084	2,231,767	-124,684
⑫ 支出の部合計	6,299,901	6,258,566	41,334

③ 寄付金収入／学園に対し、教育後援会や卒業生、一般の方から頂戴した現金によるご寄付等が計上されています。

④ 補助金収入／国、県等からの経常費補助金や、高校、幼稚園への授業料軽減補助金等が含まれます。平成 24 年度は大学の学生数増加などを要因に学園全体で約 4,600 万円増加しています。

⑤ 資産運用収入／保有資産に対する配当、利金、利息、設備利用料収入が計上されています。

⑥ 資産売却収入／保有資産の売却による収入。平成 24 年度は償還を迎えた有価証券の売却収入が計上されています。

⑦ 事業収入／寮費や受託研究等の収入となります。前年度比で大学、短大の寮費関係収入の減少しや、受託事業収入の減少により、約 700 万円の減少となりました。

⑧ 雑収入／退職金支出に対する、退職金財団からの交付金等です。

⑨ 前受金収入／平成 25 年度新入生の前納学費等が中心となります。

⑩ その他の収入／前期末未収入金収入、預り金受入収入等を計上しています。

⑪ 資金収入調整勘定／各収入科目に計上されている金額のうち、期末未収入金、前期末前受金分を減額調整しています。

⑫ 前年度繰越支払資金／前年度から繰越した現預金(支払資金)です。

⑬ 収入の部合計は、①～⑫までの合計であり、支出の部合計⑫と同額となります。

＜支出の部概要＞

① 人件費支出／専任教職員はじめ、非常勤講師、臨時職員、学生アルバイトへの給与、役員報酬等を計上しています。退職金支出を除いた人件費は年々増加傾向にあります。

② 教育研究経費、③ 管理経費支出／それぞれ教育研究目的、管理目的の消耗品費、光熱水費、旅費、通信費など各種の経費が含まれています。平成 24 年度は、大学施設の修繕料支出や高等学校の奨学費支出等の増加により、前年

度比約1億1,500万円の増加となりました。

④借入金等利息支出/平成21年度に借入れたグラウンド建設資金1億5千万円に対する利息が計上されています。当該借入金は、平成26年度に返済を終えます。

⑤借入金等返済支出/上記の借入金の返済額3,000万円に加え、高等学校授業料補助金等に対する会計処理上の金額が計上されています。

⑥施設関係支出/土地、建物、構築物の取得等に係る経費となります。平成24年度は、大府キャンパス学飲ホール建設費や幼稚園遊具場「キッズランド」の改修工事経費等が計上されています。

⑦設備関係支出/機器備品、図書等の取得経費となります。リース契約で導入した大規模設備のリース経費も計上されています。

⑧資産運用支出/資産運用用の有価証券購入費が計上されています。

⑨その他の支出/前期末未払金や預り金の支払支出等となります。

⑩資金支出調整勘定では、各支出科目に計上されている金額のうち、前期末前払金、期末未払金分を減額調整しています。

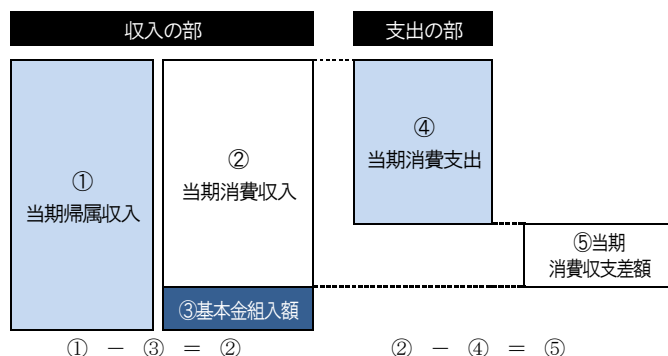
⑪次年度繰越支払資金は、次年度に繰越す現金預金(支払資金)です。平成24年度は、前年度より約1億1,000万円の減少となりました。

⑫支出の部合計は、①~⑩までの合計であり、収入の部合計⑬と同額となります。

【消費収支計算書】

この計算書は、当年度の経営状況を表すものです。収入・支出のそれぞれの科目は、資金収支計算書とはほぼ同様ですが、収入では、負債を伴う収入、支出では、資産の取得に関する支出は計上されません。また、永続的に保持すべき資産の増加額については、基本金組入額として収入から控除しています。

●消費収支計算書の構造図及び各科目概要(資金収支と同様な科目を除く)



図は、①当期消費収入が④当期消費支出を上回り、その差額である⑤当期消費収支差額が収入超過となる理想的な状態を示していますが、平成23年度の本学の状況は②当期消費収入を④当期消費支出が上回り、消費支出超過額が発生しています。

《収入の部概要》

③寄付金/資金収支計算書にない、現物の寄付も計上されています。

⑧帰属収入合計/当年度の実質的な収入を表しています。学生生徒納付金の増加を中心に、前年度比約2億500万円の増加となっています。

⑨基本金組入れ額合計/施設、設備の更新、新規取得等による基本財産の増加分を基本金組入れ額として収入から控除するものです。今年度は、学飲ホールの建設をはじめ、第一体育館の改修工事、キッズランドの建設などの大規模な施設設備投資があり、約5億600万円の基本金組入れが発生しています。

⑩消費収入の部合計/⑧帰属収入合計から、⑨基本金組入れ額合計を控除した額となります。

《支出の部概要》

①人件費支出/資金収支計算書と異なり、実際の支出以外に、将来的に必要となる退職金支給額の増減を考慮した退職給与引当金繰入額等を含んでいます。前年度比で約3,600万円の増加となっています。

②教育研究経費、③管理経費/資金収支計算書の内容に加え、減価償却費(計

約2億3,900万円)等が計上されています。

⑤資産処分差額/老朽備品や図書などの除却額(簿価相当額)が計上されています。

⑥消費支出の部合計/前年度比約1億5,200万円増加し、合計約34億2,500万円となりました。これにより

※①当年度消費支出超過額は、約3億200万円となりました。

※③基本金取崩額は、備品、図書の除去に伴う取崩によるものです。

以上により※④翌年度繰越消費支出超過額は約43億8,000万円となりました。

II. 消費収支計算書

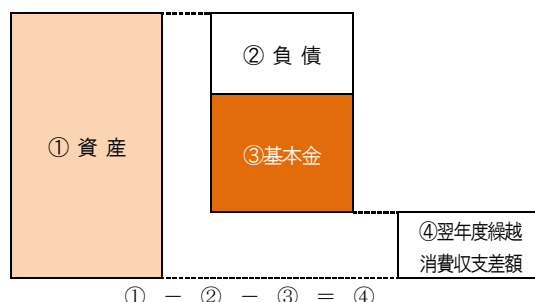
(単位:千円)

科目	予算	決算	差異
収入の部			
①学生生徒等納付金	2,545,757	2,543,377	2,379
②手数料	76,422	77,188	-766
③寄付金	2,650	7,491	-4,841
④補助金	845,540	847,382	-1,842
⑤資産運用収入	8,480	10,788	-2,308
⑥事業収入	25,811	27,623	-1,812
⑦雑収入	110,244	114,560	-4,356
⑧帰属収入合計	3,614,904	3,628,451	-13,547
⑨基本金組入額合計	-463,483	-506,112	42,629
⑩消費収入の部合計	3,151,421	3,122,340	29,081
支出の部			
①人件費	2,222,724	2,202,731	19,993
②教育研究経費	1,004,204	936,492	67,712
③管理経費	303,543	271,097	32,446
④借入金等利息	738	738	0
⑤資産処分差額	29,515	13,470	16,045
[予備費]	(10,083)	-	-
	9,917	-	9,917
⑥消費支出の部合計	3,570,640	3,424,527	146,113
※①当年度消費支出超過額	419,219	302,188	-
※②前年度繰越消費支出超過額	4,093,097	4,079,848	-
※③翌年度繰越消費支出超過額	4,512,316	4,382,036	-

【貸借対照表】

この表は、期末における学園の財政状況(資産、負債、基本金等)を前年度末から今年度末への増減とともに示したものです。

●貸借対照表の構造および各科目の概要



図は、①資産額>②負債+③基本金となり、④翌年度繰越消費収支差額が収入超過となっていますが、本学は、①<②+③となり翌年度繰越消費支出超過額が発生しています。

《資産の部概要》

①有形固定資産は、土地、建物、設備、図書、備品等の簿価を示しています。平成24年度は、施設、設備投資額が除却や減価償却による減少額を大きく上回り、約2億6,900万円の増加となりました。

②その他の固定資産は、有価証券をはじめ借地権、電話加入権などの保有額を示しています。

③流動資産は、現金預金、未収入金、前払金などが示されています。現金預

金や未収入金の減少等があり、計2億4,000万円ほどの減少となりました。
 なお、約6億6,600万円ある未収入金のうち、約5億100万円は、愛知県からの授業料軽減補助金等（過年度分含）が未収入金として会計処理されることによるものです。これは、同額が借入金として負債科目にも表示されており、資産、負債の差引額には影響を及ぼしません。④資産の部合計は、対前年度比約2,700万円の増加となりました。

《負債の部概要》

①固定負債及び②流動負債では、本年度末の負債合計約21億1,000万円のうち、高等学校の授業料軽減補助金等約5億100万円を会計処理上、借入金として扱っており、実質的な負債は、退職給与引当金および、前受金を中心に合計約16億900万円となります。③負債の部合計では、県補助金の借入金計上額の減少に加え、設備投資資金に係る借入金の返済等により、前年度比約1億7,700万円の減少となりました。

※①基本金の部合計は、第一号基本金が約5億600万円増加しました。

※②消費収支差額の部合計は、翌年度繰越消費支出超過額が、約3億200万円増加し約43億8,000万円となりました。

Ⅲ. 貸借対照表

(単位:千円)

科目	今年度末	前年度末	増減
資産の部			
①有形固定資産	7,390,840	7,121,639	269,201
②その他の固定資産	460,714	462,936	-2,222
③流動資産	2,913,393	3,153,613	-240,220
④資産の部合計	10,764,947	10,738,187	26,759
負債の部			
①固定負債	1,274,405	1,456,572	-182,167
②流動負債	835,307	830,305	5,002
③負債の部合計	2,109,712	2,286,878	-177,165
※①基本金の部合計	13,037,270	12,531,159	506,112
※②消費収支差額の部合計	-4,382,035	-4,079,848	-302,188
※③負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	10,738,188	10,623,759	114,429

平成24年度決算 資金収支計算書(経理単位別内訳表)

(単位:千円)

区分	法人部門	大学	短大	高等学校	幼稚園	合計
収入の部						
学生生徒等納付金収入		1,409,293	381,660	647,442	104,983	2,543,378
手数料収入		32,566	8,613	35,469	540	77,188
寄付金収入		2,329	3,477	1,495	190	7,491
補助金収入		216,334	51,059	515,313	64,677	847,382
国庫補助金収入		216,218	50,999	100		267,317
地方公共団体補助金収入		116	60	515,213	64,677	580,065
資産運用収入	354	5,382	1,478	3,172	403	10,788
資産売却収入	100,000					100,000
事業収入		21,965	1,020		4,638	27,623
雑収入	3	25,514	29,198	27,308	32,286	114,309
前受金収入		289,072	132,705	75,780	5,120	502,677
その他の収入	930	71,845	37,741	263,679	7,219	381,415
資金収入調整勘定		-360,533	-165,038	-126,979	-36,839	-689,389
計	101,288	1,712,573	478,701	1,441,284	183,027	3,916,872
前年度繰越支払資金						2,341,694
総合計						6,258,566

区分	法人部門	大学	短大	高等学校	幼稚園	合計
支出の部						
人件費支出	87,589	968,574	240,012	760,441	156,527	2,213,143
教員人件費支出		639,979	149,852	657,272	102,828	1,549,932
職員人件費支出	46,239	307,556	62,578	72,779	11,514	500,665
役員報酬支出	41,350					41,350
退職金支出		21,039	27,583	30,390	42,185	121,197
教育研究経費支出		413,736	83,781	184,468	23,102	705,087
管理経費支出	17,170	150,870	44,417	38,799	12,456	263,713
借入金利息支出		738				738
借入金等返済支出		31,100	750	137,782		169,632
施設関係支出		288,652	64,861	16,490	32,614	402,618
設備関係支出	105	85,559	9,325	14,081	1,209	110,279
資産運用支出	100,000	3,444				103,444
その他の支出	4,626	77,224	16,579	46,319	5,475	150,222
資金支出調整勘定	-5,077	-66,412	-11,397	-7,641	-1,550	-92,077
計	204,413	1,953,484	448,330	1,190,739	229,834	4,026,799
次年度繰越支払資金						2,231,767
総合計						6,258,566

注: 百円単位の四捨五入により、各数値の計、差異が一部合致しない場合があります(以下同)

平成 24 年度決算 消費収支計算書(経理単位別内訳表)

(単位 千円)

区 分	法人部門	大 学	短 大	高等学校	幼稚園	合 計
収入の部						
学生生徒等納付金		1,409,293	381,660	647,442	104,983	2,543,378
手数料		32,566	8,613	35,469	540	77,188
寄付金		2,329	3,477	1,495	190	7,491
現物寄付金		1,195	3,211	1,395	190	5,991
補助金		216,334	51,059	515,313	64,677	847,382
資産運用収入	354	5,382	1,478	3,172	403	10,788
事業収入		21,965	1,020		4,638	27,623
雑収入	3	25,697	29,307	27,308	32,286	114,600
帰属収入合計	357	1,713,566	476,612	1,230,199	207,717	3,628,451
基本金組入れ額	-120	-377,079	-79,268	-18,216	-31,428	-506,112
消費収入合計	237	1,336,487	397,344	1,211,983	176,289	3,122,340

区 分	法人部門	大 学	短 大	高等学校	幼稚園	合 計
支出の部						
人件費	90,382	968,813	224,420	771,044	148,072	2,202,731
教育研究経費		567,837	110,113	228,437	30,105	936,492
管理経費	17,293	153,264	44,462	42,723	13,356	271,097
借入金等利息		738				738
資産処分差額	2,530	6,169	435	4,065	271	13,470
消費支出合計	110,205	1,696,820	379,430	1,046,268	191,804	3,424,527

帰属収支差額	-109,847	16,746	97,183	183,931	15,913	203,924
消費収支差額	-109,968	-360,334	17,914	165,715	-15,515	-302,188

消費収支決算値推移(法人全体)

(単位 千円)

区 分	H20	H21	H22	H23	H24
収入の部					
学生生徒等納付金	2,175,995	2,085,998	2,255,814	2,356,789	2,543,378
手数料	52,613	65,901	69,509	76,225	77,188
寄付金	11,357	10,829	9,224	7,903	7,491
補助金	825,656	802,871	765,630	801,497	847,382
資産運用収入	14,503	14,529	7,947	10,427	10,788
資産売却差額	1,458				
事業収入	24,939	31,972	29,237	34,505	27,623
雑収入	9,317	135,202	103,117	135,916	114,600
帰属収入合計	3,115,839	3,147,281	3,240,479	3,423,262	3,628,451
基本金組入れ額	-48,223	-13,519	-65,806	-194,409	-506,112
消費収入合計	3,067,616	3,133,762	3,174,674	3,228,852	3,122,340

区 分	H20	H21	H22	H23	H23
支出の部					
人件費	2,033,662	2,133,119	2,124,091	2,167,118	2,202,731
教育研究経費	813,416	779,437	773,395	794,766	936,492
管理経費	223,187	395,470	267,386	267,470	271,097
借入金等利息		464	1,338	1,040	738
資産処分差額	53,653	97,735	42,205	41,346	13,470
徴収不能引当金繰入額				572	
消費支出合計	3,123,918	3,306,223	3,208,415	3,272,314	3,424,527

帰属収支差額	-8,079	-158,943	32,064	150,948	203,924
消費収支差額	-56,302	-172,462	-33,741	-43,462	-302,188

※本書類の内容に関するお問い合わせは、経営管理局経理課(前田)までお願いいたします。